



7月9日に、4年生が総合的な学習の時間の学習で、車椅子体験や高齢者疑似体験をしました。車椅子では、段差の乗り越え方や自動販売機の使い方を学び、友達と協力して体験していました。また、高齢者疑似体験では、見えにくくなるゴーグルや重りを装着して校内を歩き、特に階段を歩く時には、「ここから、階段やで」や「大丈夫?」と、介助役の子どもたちが優しく声をかける姿が見られました。